

議員全員協議会会議録	
1 開会日	令和5年11月16日 午後1時30分 開会 午後3時38分 閉会
2 場 所	第1委員会室
3 出席議員	吉川 重雄 二宮加寿子 橋本 秀彦 鈴木たまよ 亀倉 弘美 玉虫志保実 竹内恵美子 鈴木 京子 石川 則男 清田 文雄 高橋 英俊 毛利 泰輔 おかみゆき 庄子 幸太
4 説明員	町側出席者 池田 町長、鈴木 副町長、(欠席：熊澤 教育長) 齋藤 参事 (政策担当兼子育て支援対策本部担当)、 佐野 政策総務部長、大槻 教育部長、 宮崎 総務課長
5 職務のため 出席した職員	局 長 岩本 清嗣 書 記 木村 公哉
6 その他 一般傍聴	なし

■町長あいさつ

- ・11月5日（日）「津波防災の日」に合わせ、「津波土砂避難訓練」と「代替庁舎災害対策本部訓練」を実施。
- ・「津波土砂避難訓練」では、避難経路や安否確認により避難誘導體制の強化を図った。
- ・「代替庁舎災害対策本部訓練」では、代替庁舎として実際に使用するノジマ大磯スクエアにて、災害対策本部や執務室設置訓練、防災行政無線の非常用アンテナ設置訓練を実施。また災害時対応各班ごとに意見交換を行い、職員の災害対応への意識高揚を図った。
- ・他に、大磯港では「防潮門扉閉鎖訓練」を、国府小学校では「避難所開所訓練」を実施した。

※主な質疑

- ・BCP（事業継続計画）はどこまで具体的にしているのか。時期はいつごろになるのか。
⇒すでに作成済みだが見直しが必要。代替庁舎のノジマ大磯スクエアでのBCPも必要と考え、来年度にかけて策定したい。

※その他の主な質疑

- ・「大磯町のいじめ問題を考える会」のチラシ第2弾についてどう思ったか。
⇒感想を述べる立場になく表明は控えたい。
- ・会の代表に「事実と異なるので恥をかきますよ」と教育長が発言したことが先日の議員全員協議会でわかったが、町長はどう考えるか。
⇒教育長はそれなりの見解を表明されたのだと思う。
- ・重大事態に至った教育長の責任について、町長はどう考えるか。
⇒第三者委員会で事実関係を確認中。見解は差し控える。
- ・本日教育長が欠席の理由は。
⇒教育委員会の定例会と学校現場の訪問及び教育委員と学校教職員の懇談のため。定例会は法に基づく公務のため優先させていただいた。

■議題

(1) 各委員会等の行事報告・予定について（別紙）

(2) 主な報告事項

① 委員長等からの報告

○議会運営委員会 高橋委員長

11月16日（提出予定議案、提出された陳情の取扱い、令和6年3月定例会の会期予定、議会改革の検討事項）

○総務建設常任委員会 竹内委員長

10月20日 協議会（大磯町火災予防条例の一部改正、新庁舎整備、学校法人国際学園と締結した定期借地権設定契約）

11月8日 協議会（行政組織の見直し、新庁舎整備事業の今後の進め方、大磯町職員の給与に関する条例等の一部改正、大磯町会計年度任用職員の給与及び

費用弁償に関する条例の一部改正、大磯町下水道事業の設置等に関する条例の一部改正、大磯町地域公共交通計画（素案）、その他）

○福祉文教常任委員会 **清田委員長**

10月25日 協議会（令和6年度国民健康保険税の賦課税率等の見直し協議の現状、大磯町国民健康保険税条例の一部を改正する条例、（仮称）大磯町こども計画の策定、大磯町自殺対策計画の改訂）

11月7日 視察研修（視察内容 ①地域の通いの場事業：一色防災コミュニティセンター、②一色小学校コミュニティスクール：一色笑（スマイル）ネット）

11月9日 協議会（第九期大磯町高齢者福祉計画・介護保険事業計画（素案）、大磯町障がい者福祉計画（素案））

11月14日 勉強会（大磯町学校教育施設整備基本構想）

○議会だより編集委員会 **庄子委員**

10月17日 （第216号のメールによる正副委員長校正）

10月18日 （第216号の正副委員長校正）

※一般質問の写真キャプションが変更された件で、一般質問の原稿等は委員会においても修正されないとの認識であった。今後のことについて確認したい、との意見があり協議した。

・その結果、従来どおり文責は議員本人であるので、不適切な文言や明らかに誤った表現以外は、原則として本人の表現を尊重することとした。

○議会報告会推進委員会 **二宮委員長**

10月16日・18日・25日・31日（報告資料の確認等、リハーサル）

② 監査委員からの報告 **玉虫監査委員**

10月19日 財政的援助団体等監査

※社会福祉協議会への補助金について、財政支出の問題が多々あり、監査委員から指摘した。現在は、町派遣の職員により改善している。

10月23日 例月出納検査

11月10日 定期監査（生涯学習課）

③ 10月26日 大磯町議会議員・新任議員研修会

（研修内容：地方議会運営の基本について）

庄子議員（報告）、橋本議員、亀倉議員、毛利議員、おか議員

④ 11月1日・2日 JAMP市町村議会議員特別セミナー

（研修内容：地方議会におけるハラスメント対策をどう進めるか、超高齢・人口減少社会における自治経営、ローカル鉄道を上手に使うって地域活性化、歴史から学ぶリーダーシップ）

橋本議員（報告）、亀倉議員

⑤ 視察来庁 **吉川議長**

10月26日 長野県伊那市議会（議員5名、朝の子どもの居場所づくり事業）

10月31日 鳥取県町村議会議長会（議員6名、議会改革、議会の活性化への取組）

11月13日 福岡県須恵町議会（議員6名、予算・決算特別委員会の審査方法及び事務事業評価）

- 11月15日 京都府京丹後市議会（議員2名、朝の子どもの居場所づくり事業）
- ⑥ 10月31日 県町村議会議長会 役員会・臨時総会 **吉川議長**
（役員退任に関する感謝慰労、自治功労者、全国町村議長会表彰、役員選挙他）
県町村情報システム共同事業組合議会 **吉川議長**
（補正予算、給与条例の改正、公務災害補償条例の改正、令和4年度決算の認定、監査委員の選任他）

⑦ その他 なし

(3) 協議事項

① 議会報告会の反省総括について

※11/12開催の議会報告会について、反省や意見交換を行なった。

※主な意見等

- ・準備から片付けまで全員でやるべきである。
- ・準備が大変だった。町民からの質問対応は議員間で振り分けるなどした方がよかった。
- ・町でホットな話題をテーマにした方が町民は参加しやすいのでは。
- ・グループ討議は、町民の疑問に対して詳しく説明でき誤解が解けることもあり、とてもよかった。
- ・決算特別委員会審議での目玉や課題とされたことに絞って説明するといいいのでは。
- ・3部構成での時間配分はきついと思う。明治記念公園は関心があると考えていたがそうでもなかった。フリートークの時間は好評だったので時間を長く取ればよい。
- ・決算の説明は町民目線で説明すべきだった。次につなげたい。
- ・町民の雰囲気から、今、ホットな話題を聞きたいと感じた。

② 特別委員会の設置について

※新庁舎建設事業に関わる特別委員会の設置について協議した。

- ・12月議会定例会初日の関連する補正予算の審議結果にもよるが、設置の方向で進めることとした。

③ 選挙管理委員会委員及び補充員の選出について

※令和5年12月22日に任期満了を迎える委員及び補充員の選出について、事務局から説明があり協議した。

- ・議員各位から候補者の推薦を行うこととなり、12月定例会の最終日に議題とし提案し選任する予定。

④ 令和6年度 議会費当初予算(要求)について

※令和6年度の予算要求書について事務局から説明があった。

- ・了承

⑤ 大磯町議会交際費について

※正副議長の議会活動用の名刺について、他市町議会の状況から本町議会においても交際費からの支出を認めることについて事務局から提案があった。

・了承

⑥ その他

(4) 事務局からの報告

① 安否確認訓練の結果について

※11/5（日）午前9時から「安否確認メールシステム」により実施（事前予告なし）した結果について事務局から報告があった。

② 令和5年度 議会費 12月補正予算について

※「要求どおり査定された」旨の報告が事務局からあった。

③ 本庁舎火災避難訓練について

※11/13の週のいずれかの日に実施予定の訓練について事務局から報告があった。

・議員各位も自然体で参加をお願いしたい。

④ 一般質問：12月7日（木）・8日（金）、

通告書受付：11月20日（月）・21日（火）9時～17時

⑤ その他

※コミュニティスペース「ヤッホー」お披露目会について

・11/25（土）開催の留意事項について事務局から説明があった。

(5) その他

※議員から2点の提案があった。

・担当部署からかがみ付きでイベント等の案内が議員ポストに配付されるが、すでに全協で配付の行事予定表で知らせてあるので、かがみは不要ではないか。

・ある議員が個人的に「情報提供」とのことで事務局を通してメールが議員各位に送られたが、事務局の受信時間が18時27分50秒だった。事務局の業務は17時までなので、配慮すべきではないか。

※次回の議員全員協議会は、12月12日（火）午後1時30分から開催
